



子ども医療費

中学卒業まで無料に

子ども医療費無料化は子育て支援の柱です。埼玉県内の多くの自治体、近隣でも草加市、三郷市、吉川市、越谷市などで通院も中学卒業までの無料化を実施しています。通院無料が「小学校就学前まで」は県内の市町村で八潮市のみです。八潮市に越してきてよかったと言われる街づくりのためにも、中学卒業までの医療費無料化を実現します。

産科・産院

生み育てられる街へ誘致を積極的に

人口8万人を超える八潮市に産科がありません。議員団は議会で繰り返し取りあげてきました。子どもを産み育てられる街めざし引き続き誘致に全力つくします。

- 特別養護老人ホームの増設
- 住宅リフォーム助成の拡充
- 地域商店街の活性化

9月8日は
選択の日

都議選、参院選につづき八潮での日本共産党の躍進で

安倍、自民・公明政権の暴走にストップを！

参院選の結果、国民多数の声と自民党政治との「ねじれ」は一層深刻になっています。

国民は、

- 原発ゼロへ再稼働中止。自然エネルギーへ転換を
- 消費税増税を中止し、賃上げ、安定した雇用で景気回復
- TPP撤退。農業、医療、地域経済をまもれ

■ 憲法を守れ。オスプレイ配備撤回、基地撤去をの声を多数が占めています。

日本共産党は、どの問題でも抜本的対案をしめし、さまざまな分野の運動との協力・共同を強め、自民党政治の転換、公約実現のために全力あげます。都議選、参院選にひきつづき八潮での日本共産党躍進で安倍政権の暴走にストップをかけましょう。

党創立の1922年から、主権在民、反戦平和を掲げ、国民を裏切ったことのない政党です。その歴史と、未来への理想が、党の名前にも込められています。

地方政治で、自民・公明はもちろん民主も「第3極」も「オール与党」になっています。日本共産党は国政でも地方政治でもスジをとおして、自民党政治に立ち向かっています。

国保税 一世帯1万円の引き下げ

八潮市の国保税は埼玉県の市で2番目に高く、「高すぎて払いきれない」、多くの市民の声です。国保税一世帯1万円引き下げます。

2012年度国保会計決算は5億円の黒字。一般会計決算も15億円の黒字でした。一般会計からの繰り入れ増額などで引き下げは可能です。

自治体	2013年度(予算) 1人当たりの国保税	一般会計から国保会計への1人当たりの繰り入れ額
八潮市	10万5,716円	1,776円
越谷市	9万7,440円	3,094円
吉川市	9万6,590円	3万2,541円
三郷市	9万3,346円	6,573円
草加市	9万1,051円	2万1,331円

安心・安全な街

街路灯・防犯灯の増設

「街が暗くてとても不安」と多くの市民の声。街路灯・防犯灯の増設、生活道路の整備をすすめ、安心・安全な街にします。

財源は
あります



八潮市の2012年度一般会計決算は15億円の黒字です。駅南口の公園整備に4億4千万円の予算を組み、一方で市民のくらしが後回しにされています。財源はあります。ないのは市民の暮らしを守る福祉の心です。

2012年度一般会計決算は15億円の黒字

*

「ならぬものはならぬ」

自民党政治と スジを通して91年
キッパリ対決

日本共産党

日本共産党

みなさんの願いに
全力でこたえます

くらし・福祉の願いにしっかりとこたえる

日本共産党の4議席

1 住民と力をあわせ建設的提案で市民要求を実現*

日本共産党議員は、どこでも住民と結びつき、その身近な相談相手となって、行政・議会に切実な声や願いを届けています。また、みなさんの声を聞く「市民アンケート」を実施し、寄せられた意見や要望を議会で積極的に提案してきました。

地域ではみなさんとともに子ども医療費無料化年齢引き上げを求める署名運動を行い、1万2千筆の要望書を市長に提出、要求実現に力をつくしています。

2 住民の目線で市政をチェック*

都市計画税2億5千万円もの増税の一方、駅南口の公園整備には4億4千万円もの巨費を投じています。自民・公明などが後押し。

日本共産党は、行政のチェック役となり、住民の目線で税金の無駄づかいを正しています。あらゆる利権に無縁で、企業・団体献金も政党助成金も受けとらず、清潔・公正を身をもって実践しています。

3 「新やしお」で全戸に議会報告*

議会の内容や市政の動きを毎回欠かさず「新やしお」でお知らせし、街頭からも議会報告してきました。これからも引き続き議会報告は欠かしません。



市民の願い切りすて 自民・公明

日本共産党市議団が政府に対し、改善求めて提出した意見書が、自民・公明などによって否決されました。



- ▼障害者自立支援法の応益負担の廃止を求める意見書 (2009年12月議会)
- ▼国民健康保険に対する国庫負担の見直し、増額を求める意見書 (2009年12月議会)
- ▼TPPへの参加表明を撤回しTPPに参加しないことを求める意見書 (2011年12月議会)

市の開発優先、市民なおざりの予算に 自民・公明すべて賛成

- 県内40市中、2番目に高い国保税を容認
- 介護保険料の値上げ
- 都市計画税の税率引き上げ



これまで

市民と力あわせ実現してきました

● 認可保育所が3園開設

「保育所には入れないで困っている」この声を議会で取りあげ、既存保育所の建て替えも含め解消策を求めてきました。この4年間で、3つの認可保育所が開設されました。

● 放射能から子どもたちを守ろう 放射能汚染対策がすすむ

福島原発事故以来、「子どもたちを放射能汚染から守ろう」と除染と食材検査を積極的に提案、保育所・学校・公園などの除染が実施されました。東部給食センターによる「1食まるごと」検査が行われ、その数値が公開されるようになりました。

● 住宅リフォーム助成が大幅に拡大

木造住宅耐震診断・耐震改修補助事業もスタート
景気低迷の中で市内業者応援の施策を提案。2012年度は予算1千万円で、工事額5千万円の経済効果。利用した市民と業者にも喜ばれています。

● 八潮市平和都市宣言を実施

市民団体や日本共産党市議団がくり返し求めてきた「八潮市平和都市宣言」が2012年1月の市制40周年を期に実施されました。

市民テレフォン
994-5171

新八潮

発行 日本共産党八潮市委員会 2013年8月号外
住所 八潮市大曾根237 3階 電話994-5171

日本共産党の見解を紹介します